

# 創業者 × 市議会

今回は、市内で創業した皆さんにお集まりいただき、創業のきっかけや現在の仕事、課題や今後について語っていただきました。また、<sup>※</sup>Bi@Sta 支援アドバイザーの方にもお話を伺いました。



創業者のコミュニティがあれば、情報交換もでき、一緒に組んで何か大きなことができるかもしれないですね

### 〈創業に至った経緯と現在の仕事は？〉

- 自分の力を試してみたいのと地元で何か貢献できないかということで、ITコンサルディングサービス会社を立ち上げました
- 20年近く趣味でそば打ちをやっている、やっとの思いでそば屋を始め2年半が経ちました
- 勤めていた会社だとデザインの仕事に制約があり、グラフィックデザインを自分

自身でもっとやりたいなって思ったのがきっかけです

- この場所がすごく気に入っていて、地域の方により来やすい「家」のような美容室ができたらなって思ってたので始めました
- 地元で美容院をやるうと思ってた矢先勤めていた店の社長から声をかけてもらい、事業継承しました。これから店の看板や床などを直していく予定です

### 〈悩みや課題は？〉

- 今は自分一人でやっているの、営業しながら作業するというのが難しく、苦戦しています
- 立地が悪く、飲食業の難しさを痛感しています。でも、それを逆に生かせるような店を作っていければと思っています
- 新しい店ではないので、新規のお客さんや一度離れてしまったお客さんをどう呼び込むかが

一番の課題かな ■ 西多摩地域のIT化を進めたくてこの仕事を始めましたが、地元のビジネス活動ができていないところです

### 〈これからの展望は？〉

- 若い人と一緒に仕事をして会社を盛り上げていきたいです
- 市内でもう一店舗、まつ毛エクステとかネイルとかやってみたいですね
- 水、緑、土がそろったあきる野ならいろんなことができるよって発信して、市内で就職する人を増やしたいです
- お金のこと以外はとても楽しいです。何が何でもあと2年は続けたいです
- Bi@Sta が始まって2年半、140名強の方が相談に来て、30名が起業しました。今回のように創業した人が集まる機会は、必要だと思ってもなかなかできなかったの、今後、交流会や講演会など少しずつ広がっていくといいですね

### 〈市や市議会に伝えたいことは？〉

- 市内に受け皿となる産業なり拠点なりを作ってあげれば、若い人たちも出て行かずに定着してくれるんじゃないかな
- 新しく事業を始めた人の情報を集約して、発信していく媒体があるといいです
- 地域密着で代々事業をやってきた方々の話も聞いてみたいです
- 創業者のコミュニティがあれば、情報交換もでき、一緒に組んで何か大きなことができるかもしれないですね



※Bi@Sta あきる野創業・就労・事業継承支援ステーション。創業に関するあらゆる相談や、創業後の事業計画や資金計画の相談なども受けている。



# あきる野市議会役職改選

## 新しい議会構成が決まりました。

6月21日の6月定例会議最終日及び7月18日の第2回臨時会議において役職改選があり、新しい議会構成が決まりました。

### 議長

天野 正昭



議長・副議長就任挨拶  
この度の第2回臨時会議におきまして、議長・副議長に就任いたしました。

### 副議長

中村のりひと



議長・副議長に就任いたしました。  
責務の重大さを自覚し、円滑なる議会運営と議会の更なる活性化を図ることに、市民の皆様へ信頼される議会を目指してまいります。今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 監査委員

増崎 俊宏



監査委員とは？  
地方公共団体の財務や経営に関わる事業の管理を監査します。

### 総務委員会

市の将来構想など全体的な政策や企画、財政に関する事、消防や災害など防災に関する事、税金、保険年金などに関する事などを審査します。

(前列右より)

村木英幸

◎村野栄一

○大久保昌代

清水晃

(後列右より)

たばたあずみ

天野正昭

中村一広



◎委員長  
○副委員長

### 環境建設委員会

自然環境の保全、農林業や観光商工の振興、生活環境の改善など環境経済に関する事、都市計画、道路管理、下水道など都市整備に関する事などを審査します。

(前列右より)

中村のりひと

◎山根トミ江

○白井建

田中千代子

(後列右より)

辻よし子

窪島成一

中嶋博幸



◎委員長  
○副委員長

### 福祉文教委員会

障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援など福祉や健康に関する事、学校教育、生涯学習、文化財、図書館、スポーツ振興など教育委員会に関する事などを審査します。

(前列右より)

増崎俊宏

◎堀江武史

○松本ゆき子

ひはら省吾

(後列右より)

子籠敏人

奥秋利郎

合川哲夫



◎委員長  
○副委員長

### 一部事務組合

特定の事務を市町村が共同で処理するところ。各市町村選出の議員で構成される議会があります。

#### 阿伎留病院企業団議会議長

合川哲夫 大久保昌代 奥秋利郎

窪島成一 松本ゆき子

#### 西秋川衛生組合議会議長

白井建 清水晃 田中千代子

ひはら省吾 山根トミ江

#### 秋川流域斎場組合議会議長

たばたあずみ 辻よし子 中嶋博幸

中村一広 村木英幸

#### 東京都三市収益事業組合議会議長

子籠敏人 堀江武史

#### 東京都後期高齢者医療広域連合議会議長

清水晃

### 議会運営委員会

議会を円滑に運営するための委員会です。

【委員長】 中嶋博幸

【副委員長】 田中千代子

合川哲夫 子籠敏人 たばたあずみ

辻よし子 中村一広

### JR五日市線改善特別委員会

JR五日市線の改善と各駅周辺の整備を図るための調査研究をする委員会です。

【委員長】 窪島成一

【副委員長】 合川哲夫

白井建 子籠敏人 田中千代子

松本ゆき子 村木英幸

### 会派の紹介

政策や考え方を同じくする議員の集まりです。

◎代表者

#### 自由民主党志清会

◎堀江武史 天野正昭 白井建

窪島成一 子籠敏人 中嶋博幸

中村一広 ひはら省吾 村野栄一

#### 明るい未来を創る会

◎合川哲夫 奥秋利郎 清水晃

中村のりひと 村木英幸

#### 公明党

◎増崎俊宏 大久保昌代

田中千代子

#### 日本共産党あきる野市議団

◎たばたあずみ 松本ゆき子

山根トミ江

#### くさしぎ

◎辻よし子

### 広報広聴委員会

議会の情報を発信(広報)するとともに、広く市民の意見を把握し、審査に反映(広聴)させるための委員会です。

【委員長】 大久保昌代

【副委員長】 ひはら省吾

窪島成一 たばたあずみ 辻よし子

中村のりひと 中嶋博幸

# 6月定例会議 議案審議

## あきる野市の

## こんなことが決まりました。

6月定例会議 会議期間18日間 6月4日～6月21日

### 6月定例会議の議案は

- 諮問……………1件
- 市長提出議案…3件
- 陳情……………3件
- 議員提出議案…2件
- 委員会提出議案…2件

今号では  
この中から  
4つを  
Pick up

全ての議案名と結果は、あきる野市ホームページをご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

〈議案第43号〉 令和元年度あきる野市一般会計補正予算（第1号）

### Pick up 1

## プレミアム付商品券C券の 購入引換券は、 簡易書留で郵送します。

プレミアム付商品券C券の購入に必要な引換券の送付方法を、<sup>※</sup>対象者に確実に届くよう普通郵便から簡易書留での郵送に変更します。

こんな質問が出ました。

Q C券の概要を教えてください。

A 対象者に送付する購入引換券は、再発行しないので、確実に届けるために簡易書留にて郵送します。500円券10枚つづりの1セット5000円分を4000円で、最大5冊まで購入できます。



※対象者  
非課税者及び3歳未満の子どもがいる世帯の世帯主。非課税者には事前に購入希望申込書が送付され、申請が必要。

〈議案第44号〉 令和元年度あきる野市秋多都市計画事業 武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）

### Pick up 2

## 土地区画整理事業への補助金の減額を受け、財源調整を行います。

国と東京都の補助金が25%減額になったことを受けて、一般会計繰入金440万円、武蔵引田駅北口土地区画整理事業債3400万円を追加し、財源調整を行うものです。

こんな意見が出ました。

● 減額に関しては危惧するところなので、国会議員等に働きかけ復活予算で少しでも増えるよう努力してほしい。空いた土地に看板を立てる、駐車場にして貸す等、収入を得るような努力もしてほしい。

● 減額の理由が示されておらず、来年度以降も減額の可能性があるとの答弁だった。同じ25%減であれば、来年度は2億円を超える減額となり、市の財政にとって問題。

● 市民への情報が不足している。早い段階にホームページで今回の補助金減額の現状を分かりやすく知らせてほしい。



〈陳情第31(31)号〉 精神障害者にも交通運賃割引制度の適用を求める意見書提出に関する陳情

### Pick up 3

## 精神障がい者にも交通運賃割引制度を適用するよう意見書を提出します。

現在、身体障がい者及び知的障がい者に適用されている交通運賃割引制度について、精神障がい者にも同様に適用するよう、国への意見書提出を求める陳情が出されました。全議員が賛成し、意見書を提出します。

● 提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 国土交通大臣

〈議員提出議案第元(31)号〉 国民健康保険制度に対する国庫負担金の増額を求める意見書

### Pick up 4

## 国民健康保険制度に対する国庫負担金の増額を求める意見書を提出します。

誰もが安心して医療が受けられるよう、国民健康保険制度の安定を図るため、国庫負担金を増額することを国に求めるものです。全会派からの発議を受け、議員提出議案として全会一致で意見書を提出します。

● 提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 厚生労働大臣



聞いてみたいな

こんなこと



# 一般質問

## 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員 20人 質問 47項目

一般質問の内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会」から「本会議録画中継」を検索してご覧ください。公開は次の9月定例会議初日からです。

産業

## 秋留野広場の活用について



ひら 省吾

現在、市内での商業の多様性に対応しようと、様々な経営努力をされている若者も増えていると聞く。地域活性化や市内の経営活性が重要と考えているが、今後、商業の多様性等を重視した場合、移動販売等の可能性について、以下質問する。

トの3件で、30年度はあきる野夏まつり、あきる野子育てフェスティバルの2件。

**Q** 秋留野広場の活用の可能性は。

**A** 天候や季節により商品の売れ行きが左右されることや周知PR。屋外で一時的に飲食販売をする場合、簡易的な調理に限られるなどの制限があること。

**A** 秋川駅北口の商業施設に囲まれた市民の憩いの場であり、幼稚園のイベントや団体の物品販売、音楽ライブ等に利用されている。新たな個店や商業施設の参画が、商業や地域の活性化につながる。

他に都市産業振興政策について質問した。

**Q** 市の行事や申請を許可した飲食等、どのような事例があったか。

**A** 平成29年度はあきる野夏まつり、あきる野子育てフェスティバル、郷土芸能サミツ



教育

## 学校現場における業務改善について



増崎 俊宏

**Q** 長時間労働の是正を図り、働き方改革を進めることで、教員が健康を維持し、授業内容の充実や児童・生徒と向き合う時間の十分な確保ができるよう、勤務環境を整えていかなければならないと考える。

**Q** 市内小・中学校において、教員による教材費等の徴収業務があるか。

**A** 現在は現金による集金と口座振替の両方がある。

**Q** 他市における統合型校務支援システムの導入状況は。平成30年11月1日現在で、東京26市中15市で導入済みである。

**Q** 負担軽減や事故防止の観点から、口座振替を増やすよう働きかけができないか。

**A** 基本的には可能だと思っている。徴収方法は、最終的には各学校の校長の判断ということになる。各学校に口座振替への切り替えを働きかけていきたい。

**A** 業務効率化のため、システム導入の意向があるか。

**A** 他に公共施設へのLED照明の導入、熱中症対策について質問した。



交通

## 交通事故防止対策について



中村 一広

**Q** 痛ましい交通事故が全国各地で発生しており、連日のように交通事故の報道がなされている。警察、交通安全協会等の関係諸機関と連携し、交通事故の未然防止対策を更に推進していかなければならない。

**AQ** 市内の交通事故発生状況は。平成30年中は人身事故が257件発生しており、そのうち死者は1人、重傷者が6人、軽傷者が283人である。

**AQ** カーブミラーの設置状況は。平成29年度は58件の要望で36件設置、平成30年度は54件の要望で35件設置した。他にプログラミング教育について質問した。

**AQ** 市の交通事故防止の取組は。警察署及び交通安全協会と連携し、交通安全講習会や交通安全運動期間中における市内主要道路での立哨、パトロール車による広報、交通安全フェスティバルの開催など、地域一体の啓発活動に取り組んでいる。

**Q** 市内の交通事故危険箇所を市では認識しているのか。





### 公共施設の老朽化対策に 対する考え方について



天野 正昭

**Q** 地方公共団体の財政が依然として厳しい中で、過去に建設された公共施設が老朽化し、更新時期を迎えている。平成28年3月に本市でもあきる野市公共施設等総合管理計画を策定した。さらに、本年から各施設それぞれ管理方法を調査検討すると思う。そこで、今後どのような考え方をもち、この問題に対応していくのか、考えを伺う。

**A** 公共施設の老朽化対策について、しっかりとしたメンテナンスサイクルの構築と、広域連携も視野に入れた施設の再配置等を検討する必要がある。そのためには、統一的な点検マニュアルの整備とともに、次期総合計画等と整合を図りながら、施設の複合化・集約化等について具体的な検討を進める。今後は、主な公共施設の個別施設計画の策定を進めたい。さらに、現況調査や日常の施設点検でのドローンの活用効果についても検証したい。また、個別施設計画策定後は、施設類型ごとに公共施設の再編等に向けた検討を順次進めていく。

### DV対策について



大久保 昌代

**Q** ストーカーやDV(配偶者交際者などからの暴力)の被害から守るため、相談、保護、自立支援の更なる強化が望まれる。庁舎の女性トイレに「相談カード」を置いているが、新たな取組は。子ども家庭支援センターと各種相談機関の電話番号等が記載された、市ホームページへつながるQRコードを記載した掲示物を掲示してきたい。

**A** 子ども家庭支援センターと各種相談機関の電話番号等が記載された、市ホームページへつながるQRコードを記載した掲示物を掲示してきたい。掲示物が多くの方の目に触れられるように、市役所だけでなく図書館やルピア等の公共施設にも増やせないか。

**Q** 施設の利用者層を見ながら、前向きに検討していく。相談を受ける市の職員が理解を深め、より良く対応するための研修や講座、もしくはマニュアルなどが必要と



他に交通安全対策、東京2020オリンピック大会の取組について質問した。

### トイレ環境の整備について



たばたあずみ

**Q** 小・中学校のトイレの洋式化が完了、体育館のトイレ洋式化も進んでいる一方で、

いまだトイレの悪臭を訴える子どもたちの声がある。

**A** 学校のトイレをドライ式に改修すべきではないか。

**Q** 利用しやすくするため、ウェット式からドライ式に移行していきたいと考えている。ドライ式への工事については、校舎の改修などの機会を捉え、実施する。

**A** に、改めて議論することとなる。

**Q** ドライ式への改修を進める計画を作るべきではないか。改めて議論する。

**A** 児童クラブのトイレも、ドアが重い、専用トイレがないなどの問題がある。ドライ式への改修とともに改善すべきではないか。

**A** 不具合がある場合は、緊急性などを考慮し、随時改修。また、洋式化については計画的に実施することとし、今年度は3つの児童クラブで洋式化を予定している。それに併せたドライ式の工事は計画していない。

他に市民活動の支援、武蔵引田駅東側踏切付近の安全対策について質問した。



### 森林資源を教育施設等に生かすための 準備とネットワークの構築について



中嶋 博幸

**Q** 終戦後に植林した森林資源も、大半が60年以上経過し、多摩地域の森林も単に保全する時代から生かす時代になってきた。しかし林業者の育成のためにも先々まで安定した用途を創造する必要がある。そのような中で、学校建築は部分的な木質化も含め70%を超えるほど認知されてきた。今後都内全域で学校の建て替え時期を迎えるため、木質化だけでなく、大規模木造化への技術研究・情報交換を産官学連携などを通じ、準備を進めるべきと考えるが、市の見解を伺う。

**A** 公共における木造建築の導入を積極的に検討することは重要。今後は、技術革新の状況や公共施設の更新の時期、木材の需要と供給の状況に注視する。特に、教育現場における、児童・生徒の健康面へのメリットや、自然環境、資源循環に関し、肌で触れることのできる教材の一つとして、木造・木質化の効果は大きい。一方で、流通やローコスト化という課題にも取り組む必要がある。提案のよつに、今後、大学等の研究機関などと連携し、情報収集に努め、公共施設等の個別施設計画の推進にあわせた具体的な検討を進める。



※ドライ式  
水をまいて清掃するタイル貼り等の床であるウェット式に対して、シート貼りの床で水をまかないドライ式がある。



### 産後ケア事業について



臼井 建

市の子育て支援策の中で、産後の母親への支援について、より充実すべきだと感じる。

**Q** 産後ケア事業についての認識は。

**A** この事業は、身近に援助をする家族がない母親等を対象として、助産師等が心身のケアや育児指導等を行う、市町村が実施する事業である。出産直後に育児不安等を抱える母親やその家族を支援するために重要な取組と認識している。

軽減、利用者拡大のためにも、市が主体的事業者として、産後ケア事業を実施すべきでは。

**A** 妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のない支援の充実を図るために、阿伎留医療センターの内容等を踏まえ、産後ケア事業の実施に向けた検討を進める。

**Q** 今後、産後ケア事業（宿泊型）の阿伎留医療センター以外への委託のほか、通所型や訪問型の検討は。

**A** 宿泊型事業の実施は、近隣の助産院等とも調整、協議を行う。また、通所型等については、宿泊型の展開後にニーズの把握等を実施する。

他に雨間交差点渋滞緩和対策、高齢者地域ぐるみの支え合い事業について質問した。



### 後期高齢者医療制度について



山根 トミ江

増加する保険料は全体で約1000万円程度。

**Q** 医療費の窓口負担に対し、市独自の軽減策を検討すべきと思うがどうか。

**A** 後期高齢者医療制度については、都道府県単位の広域連合で運営していることから、都内の被保険者が公平にサービスを受けられることが基本である。このため、市が独自に窓口負担軽減策を行うことは考えていない。

他に公共交通の充実について質問した。



### 児童・生徒の交通安全対策について



窪島 成一

**Q** 学校では、月に1回の安全指導日を設定している。指導資料冊子「安全教育プログラム」を使って実施している安全教育の内容は。

**A** 「道路の歩行と横断及び交通機関の利用」「自転車の安全な利用と点検・整備」「二輪車・自動車の特性と心得」「交通事故防止と安全な生活」を柱とした指導内容について、交通安全教室や日常生活における声かけの指導を通して、発達段階に応じて組織的・計画的に実施している。

**Q** 危険を回避するための能力を伸ばすことが大切と考えるが、具体的な取組は。

**A** 交通安全の学習を発達段階に応じて繰り返し行うことを通じて、「今日は雨だから滑りやすいので気をつけよう」「自動車の内輪差を考えて、交差点では一歩下がろう」「夜間は明るい服装で自転車に乗ろう」等、危険を予測し回避する能力が高まると考える。

他に高齢者福祉について質問した。



### 産業振興と地域経済について



村野 栄一

業務内容が変質しているが、この状況を分析し、証拠に基づく政策立案を進めていく。

**Q** フィルムコミッションが始まり今年で5年経過した。フィルムコミッションを含めた観光施策で、観光客はどのくらい増えたのか。

**A** 西多摩地域入込観光客数調査報告書によると、平成24年度の入込客数は約204万人で、29年度は約250万人となっており、5年間で約46万人の増加である。

他に職員の勤務配置計画について質問した。



※都市間平均値  
都内のあきる野市と類似している自治体（類似団体）の平均値



### 食品ロス削減の取組について



田中 千代子

食品ロス削減推進法案が成立し、「国民運動」として強力に推進するため、都道府県と市町村が国の基本方針を踏まえて推進計画を策定することなどが示された。本市においても、今後、推進計画の策定を視野に入れながら、これまでの食品ロス削減の取組の評価や、市民への意識啓発など更なる推進が必要と考える。

〇法人に引き渡すことができた。引き渡した食品は、福祉施設等で活用する。今後は、環境フェスティバル以外での実施を検討するなど、さらに効果的な取組となるよう努める。10月30日の食品ロス削減の日を含めて1週間程度の期間を設け、フードドライブを実施することも検討している。

Q 「国民運動」への意識啓発として、ポスターの活用など事業者との連携推進は。

A 食品ロス削減に効果がある取組だと思うので、商工会の意見も聞きながら連携して進めていけるよう調整したい。

他に化学物質過敏症について質問した。



### 就学援助の望ましい運用について



辻 よし子

Q 就学援助は、家庭の経済状況に左右されることなく、全ての子が等しく教育を受ける権利を保障する制度である。当市の利用基準は東京26市中3番目に厳しく、平均所得が低い割に利用率が低い。基準を見直しては。

A 基準の厳しさは3番目だが、あきる野市と同じ基準の市が7市、さらに厳しい市も4市ある。いろいろな条件の中で決めているので、現段階では見直しの予定はない。

Q 支給費目の内、学校給食費に関しては、教育総務課から学校給食課へ直接支払う形に変えてはどうか。

A 給食費の徴収義務の効率化につながると思うが、事務手続きに間違いが起きないよう十分な調整が必要なので、実施している自治体の事例や方法を参考に研究する。



A 漏れなく知らせることは、本当に大事なことで認識しており、具体的な提案もあったので、さらなる研究をしていく。

### 令和を迎えた新たな市政運営について



堀江 武史

新しい令和の時代が始まった。この新しい時代を迎えたことを契機に、変化の激しい時代を乗り越える覚悟が求められている。平和な社会を次世代につなぐためにも、今が良ければよいなどの自己中心的な考えを改め、山積する課題解決に取り組みなければならぬ。

Q 市長統投に向けた意欲を伺う。

A 就任し3年7か月が経過した。この間、人口減少に対する取組の強化、財政の健全化の推進、福祉の充実、教育の充実、防災力の強化と都市整備の推進、産業振興と環境都市に向けての取組を基本施策に掲げ、確実に行政運営に取り組んだ。本市の更なる発展に向けて尽力していきたい。

改めて市の考えを伺う。これまで築き上げてきた安寧を基礎とし、多くの人が集い、あらゆる世代の人々が希望を持って過ごせるまちにしていきたいと考えている。道路網の整備や武蔵引田駅北口土地区画整理事業等のインフラ整備を進めな



令和元年 5月1日 私たち結婚しました

他に還暦について質問した。

### 学童クラブについて



松本 ゆき子

Q 今後も学童クラブの入所者が増えれば、児童の遊びと安全性は保たれない。新設や他施設を利用するなどの具体的な計画はあるのか。

A 受け入れ定員を拡大するための、指導員及び場所の確保策について検討を行っている。

Q 児童館が学童クラブ化している。純粋に児童館として使える施設を作るべきと思うが、市の考えは。

A 児童館の利用ニーズは低い状況にあると考えているので、新たな設置は考えていない。

Q 今年も猛暑が続くことを思うと、遊戯室での活発な遊びを保障する意味でもエアコンを設置すべきと思うが、市の考えは。

A 現在のところ遊戯室への空調設備の設置については考えていない。

Q 2015年度から放課後児童支援員等の処遇改善や常勤化を促進するための国の事業が開始されているが、本市は実施しているのか。

A 現状の体制においても児童の健全な育成が図られてい





### 誰もが生きやすい 本市について



中村 のりひと

**Q** LGBTという言葉から、SOGIという表現が代わりに使用されるようになってきている。SOGIとは性的指向（好きになる性）と性自認（心の性）を意味する。性的少数者の方を含め全ての人の人権を尊重するのが当たり前の時代によりやくなりつつある。同性パートナーシップ条制定の議論を進めてはどうか。

**A** 同性パートナーシップ制度は、性の多様性や個性を認め合う地域の実現に向けて、同性カップルがお互いを人生のパートナーとして、いることを自治体が認める制度である。全国20の自治

体が、東京都内では6つの自治体が導入している。本制度は、SOGIの多様なあり方を認める方法の一つではあるが、法的拘束力はなく、関係を認めた自治体内でのみ有効な制度。同性パートナーシップ制度をはじめとする、その他の取組は、第4次あきる野男女共同参画プランを推進する中で、研究する。

**Q** 同プランの基本理念に「すべての人の人権が尊重され、自らの個性と能力を十分に発揮し、多様な生き方が選択できること」とある。LGBTやあらゆる性自認・性指向の方も含まれるという理解でよいか。

**A** 議員の言うとおりである。



### 財政について



村木 英幸

5月に内閣府が発表したGDPの年率換算の速報値は、個人消費はマイナス0.1%、企業の設備投資マイナス0.3%だったが、輸出入において、輸出マイナス2.4%、輸入マイナス4.6%と落ち込んだことがGDPを押し上げ、年2.1%増となった。労働力不足にもかかわらず、個人の給与水準の増加は見込むことができなことから、市税収入への影響は大きいと思われる。

**Q** 市の中期的な財政見通しについてどう考えるか。

**A** 都市基盤整備や社会保障関係経費増加など財政負担はあるが、地方債の償還のピークが過ぎるのに従い、財政運営は改善に向かうと見込む。

**Q** 公共施設等の維持管理・更新の費用についてどう考えるか。

**A** 公共施設の集約化・複合化等を対象とする公共施設等適正管理推進事業債など、地方交付税による財政支援措置がある有利な地方債の活用を想定。また事業年度の偏り等に対応するため、公共施設整備基金の活用を考える。

**Q** 公共下水道の新規整備、既存の設備更新費をどのように捻出するのか。

**A** 整備は年間2億円規模で財源は国や東京都の支出金、地方債で対応。更新は国や東京都の支出金、地方債を主な財源とし、計画的に取り組む。



### 幼児教育・保育の無償化について



合川 哲夫

幼児教育・保育の無償化は消費税率10%に上がるのに伴い、安倍内閣の肝入りで発足した制度だが、市担当部署では大変な作業に追われている。

**Q** 無償化の対象幼児は何人か、待機児はどうなるか。

**A** 4月1日時点で把握している数は1834人だが、他に認可外施設の対象児等も加えるとそれ以上になる。条件を満たす待機児が一時預かり等を利用した場合も対象。

**Q** 現在、保護者が負担している額は、総額いくらか。これが公費負担となるのか。保育所については平成30年



度の決算見込みで約2億6300万円。保護者と直接契約している幼稚園等については不明。認可外保育施設等の保育料は、上限の範囲内で公費負担になる。

**Q** 地方消費税交付金の増収の全額が基準財政収入額に算入されることは地方交付税の減額につながるのか。

**A** 地方消費税交付金の増額分よりも無償化の市の負担分が少額であれば、地方交付税は減額になる。

**Q** 認可外施設に通う幼児も対象になるが、市内の施設はどのような状況にあるか。

**A** 認証保育所2園、企業主導型保育施設2園、幼稚園類似の幼児施設1園の計5園。

他に国土強靱化計画・増戸地区生活環境改善などについて質問した。

### 自然災害について



清水 晃

**Q** 東京都内のコミュニティFMの開局状況は。

**A** 市部に7局、区部に8局、合計で15局が開局しており、隣接市町村では、八王子市に開局されている。

**Q** 自然災害時に備え、細かな情報を提供しているコミュニティFMと災害情報の放送に関する協定を締結する考えは。

**A** 現在、市内にコミュニティFM放送局はなく、八王子市からの放送は隣接する一部の地域しか受信できず、有効な協定締結先がない。

**Q** 自然災害時における消防団員の出動マニュアルと消防団員の拡充は。

**A** 震災のマニュアルは作成しているが、土砂災害や洪水等、事前に予想ができる災害については作成していない。消防団員の拡充には、

報酬手当など活動環境の改善、消防団の重要性に対する市民の認識の向上等が重要である。消防団自らの加入促進の取組に歩調を合わせ、市も拡充に取り組みたい。

他に農業振興と鳥獣被害対策、生産緑地地区について質問した。







奥秋 利郎

**Q** 武蔵引田駅北口土地区画整理事業で推計される年間約2億円の税収のうち、4分の3が、基準財政収入額に算入されること。算入額と同額が地方交付税より減額されると理解する。基準整備は大賛成であるが、市が起債いわゆる借金を負担してまで、この方法でこの事業を続けるのは無理がある。基準財政収入額を基準財政需要額がはるかに上回らない限り、市の財政は悪化するのみであり、違約金を払ってでも、事業の見直しを図ったほうが賢明である。基準整備に励むことで発生する地方交付税との

**A** バランスを伺う。市税収入は、都市計画税を除く4分の3が基準財政収入額に算入され、交付額から控除されるので、実質的な増収額は4分の1になる。一方、基準財政需要額は、道路面積や道路延長、人口などを測定単位とし算出することから、新たな基準整備は、基準財政需要額の増加につながる。控除される市税収入の4分の3の全てを補うほどではないが、一定程度の増収は見込んでい



No.1

**JR五日市線改善促進協議会が要望書を提出しました。**

あきる野市、日の出町及び檜原村の議会で組織するJR五日市線改善促進協議会では、千葉銚子電鉄の視察、JR五日市線各駅の調査、西多摩地域広域行政圏協議会事務局との意見交換会を経て、JR五日市線の課題について協議を重ね、次のような要望事項を取りまとめました。今後、この要望内容が西多摩地域広域行政圏協議会を通じて、JR東日本八王子支社へ提言されるよう、要望書をおくる野市長、日の出町長及び檜原村長へ提出しました。

要望事項

- 1 施設改善事項  
武蔵引田駅のホームの電灯の改善、秋川駅構内の洋式トイレの設置
- 2 安全対策事項  
障がい者への配慮(点字ブロック、スロープの改善)
- 3 観光客へのPR事項  
JR五日市線など各駅における観光客へのPR(パンフレット・ポスターの設置)



No.2

**スマホ・タブレットで、本会議の録画中継を視聴できるようになりました。**

6月定例会議から、今までパソコンでしか視聴できなかった本会議の録画中継を、スマートフォン及びタブレットでも視聴できるようになりました。インターネットが利用できる環境であれば、議会に傍聴にお越しにならない方も、手軽に本会議の様子をご覧いただけます。

視聴方法

市ホームページの「市議会」から「本会議録画中継」を検索してご覧ください。議会の日程のほか、議員名、会派名、キーワードによる検索もできます。



トップページ  
(パソコン、タブレット)



トップページ  
(スマートフォン)



あきる野市議会活動レポート

秋川流域がん対策推進議員連盟総会



公立阿伎留医療センターで、がん検診受診率向上などを目的とした「秋川流域がん対策推進議員連盟」の総会が開催され、議員が出席しました。総会后、同センター産婦人科部長 高田真一氏による記念講演が行われました。

陳情者が陳情内容を説明



陳情3件「奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書」「精神障害者にも交通運賃割引制度の適用を求める意見書提出に関する陳情」「武蔵引田駅北口土地区画整理事業の抜本の変更を求める陳情書」